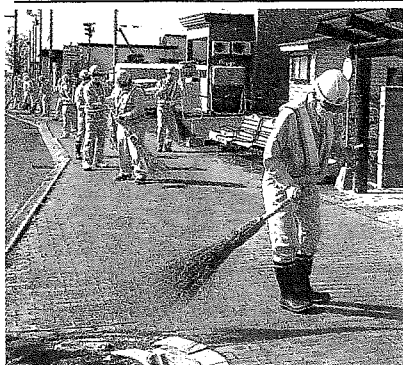


新学期 快適に通学を

平田建設が本社前道道を清掃

【帯広発】㈱平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)は3日、地域貢献活動の一環として、本社前の道道で清掃活動を実施した。役員約40人が参加し、冬季間に道路に溜まった砂などを除去。新学期を迎える児童生徒が気持ち良く通学できるようにと、熱心に作業した。

清掃活動は、今回で10回目。近隣の小・中学校に通う児童生徒や、商店街の買い物客らが気持ち良く歩くことのできる空間を創出す



参加者は、社屋前を走る道道十幌停車場線の560㍍区間で作業を展開。ロー

ドスイーパー2台、手押しスイーパー6台、ほうきなどを使い、作業した。約2時間の作業で、道路周辺のみは一掃。地域的美観向上に大きく貢献した。

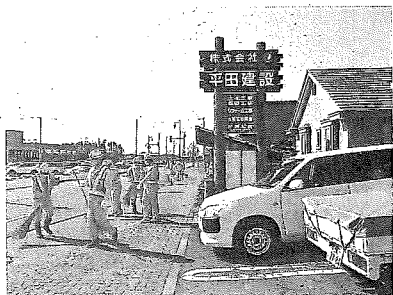
長谷川社長は「きれいな道に新入生の子どもたちや地域住民たちが喜んでもらえたら。これからも毎年活動が続けていきたい」と話していた。

40人が活動に汗を流した

本社前の土幌 停線で清掃奉仕

平田建設

【帯広】平田建設(本



社・土幌)は3日、本社前の道道十幌停車場線560㍍を清掃する地域貢献活動に取り組んだII写真。

町内の小学校が8日に入学式を控えていることから、ことしも児童が快適に登下校できるよう、長谷川雅毅社長をはじめ40人が竹ぼうきを手作業。路面清掃用のスイーパーも使い、冬の間に道路脇にたまったごみを一掃した。